

あなたの「まなび」をナビゲート！ enjoy lifelong learning

ma·navi

鳥取県生涯学習情報誌

生涯学習とっとり
vol.
189
2020.7
学びから行動へ、行動から学びへの循環



大人気の海水浴には友だちや家族も参加します！（Toriフレンドnetwork主催）

特集

鳥取で友だちになろう！

Toriフレンド network

- 04 私たちの活動をご紹介します！
気功太極拳教室ピチピチあがりみち(境港市)
- 05 とっとり県民カレッジ連携講座情報
(7・8月)
- 19 鳥取県立船上山少年自然の家
- 21 鳥取県立生涯学習センター(お知らせ)
- 23 みてみて♪こんなしとるで～

気軽な気持ちで、遊びに来てください！
初めての方も大歓迎！

代表 よねだ 米田アナスタシアさん

メンバー まえ た としみつ 前田寿光さん

Come everyone!
大家过来
Todos vengan!
Приходите все

とにかくみんなで楽しくやろう！
ということをやっています
どなたでもウエルカムです！

メンバー たむらあきお 田村昭夫さん

鳥取で友だちになろう！

～Tori フレンドnetwork～

同じ地域に住む外国にルーツを持つ人と日本人がお互いを理解し、よりよい関係を作り、よりよく暮らすために生まれた自助グループ「Tori フレンドnetwork」。活動について、メンバーの方にお話を伺いました。

外国にルーツを持つ人が集まれる場を作れないか

Tori フレンドnetwork が生まれたきっかけは、平成21年度から23年度に鳥取大学が地域貢献支援事業として倉吉市人権政策課と実施した外国にルーツを持つ住民をめぐる地域課題を考えるフォーラムでした。当時、倉吉市人権政策課の職員としてフォーラムに出席した前田さん。参加者の語る子育ての悩みや日常生活の中での困り事の話の聴き、大きな衝撃を受けるとともに、「何とか外国にルーツを持つ人が集まれる場をつくれないうか」と考えました。

平成23年11月には、倉吉市長と外国にルーツを持つ人との懇談会が開かれました。平成25年2月には倉吉市人権政策課主催で開催された「人権のために学ぶ同和教育講座」で、鳥取大学地域学部准教授の仲野誠さん（故人）を講師に、「安心して生活できる地域づくり」についての講演会と倉吉在住の外国にルーツを持つ人たちによる体験発表、参加者同士の話し合いが行われました。この講座をきっかけに、月に1度の定例会が重ねられました。

メンバーは、外国にルーツを持つ人と日本人

「病院の診察方法がわからない」「学校の仕組みが難しい」「日本語を学習したい」など、外国にルーツを持つ住民からは、生活全般に関わる困り事が伝えられました。話し合いを重ねるうちに、参加者の中から「孤立しないために集まれる場や、よろず相談ができる場をつくりたい！」という声が挙がりました。そこで、前田さんたちは、平成25年6月にTori フレンドnetwork（以下、「トリフレンド」という）を設立。

平成26年には、倉吉市人権政策課主催の日本語学習会も始まりました。当時、上灘小学校で外国にルーツを持つ子どもたちを支援していた田村さんにコーディネーターを依頼しました。「小学校の教員だった田村さんが退職をされるタイミングで快く引き受けてくださって。トリフレンドの活動は先生との出会いがあったからこそ」と前田さん。メンバーは、中国、フィリピン、ロシア、韓国、パラグアイなど県中部在住の外国にルーツを持つ人と日本人で構成されています。

Tori フレンド network には

鳥取県で友だちになった仲間であり、鳥には国境がなく世界に飛び立ってつながっていくところから、私たちも行動をともにしてつながっていく仲間でありたい！という願いが込められています。

楽しいことがいっぱい！

トリフレンドの活動は、外国にルーツを持つ子どもへの学校生活説明会、食文化交流会の開催、くらし国際交流フェスティバルへの参加、関金つつじ温泉まつり国際屋台村への出店、日本語学習会のサポートなど多岐にわたります。また、春はお花見、夏はバーベキュー大会と海水浴、冬はクリスマス会や新年会などのレクリエーションがあります。

トリフレンドという外国にルーツを持つ人の支援組織があることを知ってもらうためにもレクリエーションはとても大切です。「年に1度のバーベキュー大会だけに参加しても構わないんですよ。そういうゆるいつながりの中で、何かあったときにはトリフレンドを頼ってほしい」と田村さんは言います。



食文化交流会には、韓国料理、中国料理、ベトナム料理、ロシア料理、パラグアイ料理、モンゴル料理などバラエティ豊かな料理が並びます！



関金つつじ温泉まつり国際屋台村への出店

日本語学習は一人ひとりの希望に合わせて

日本語学習会では、日本人メンバーがサポーターとなり、トリフレンドのメンバーも学びます。

倉吉に長く住んでいて日本語が上達している人には、子どもの高校受験や年金に関する内容など生活実態に合わせた内容を、日本に来て間もない人には簡単な日常会話を教えるなど、個人の希望に沿ったきめこまやかな対応をしています。

受講者の中には、中部地震をきっかけに防災に関する日本語を学んで災害時に備えたいという人もいて、防災などの時勢に合ったテーマも学んでいます。学習会では、鳥取県国際交流財団とも連携して事業の進め方や教材についてアドバイスをもらうほか、平成27年2月と11月に、岡山県総社市が開催する日本語学習会を視察。他県の取組を学ぶことが学習意欲の向上にもつながっています。

一番うれしいのは「日常のつながり」ができたこと

「一番うれしいのは、まちなかで会っても声をかけてくれること。バツリ会って、子どもさんが大きくなったな～って会話をする。小さなことだけど、つながりを感じる瞬間がとてうれしいです」と前田さん。

活動場所である倉吉市人権文化センターの1階が児童館という縁で児童館の子どもたちとトリフレンドが交流するなど、地域の人との交流も広がっています。

「一番の願いは、せっかく縁あって鳥取に来てくれたのだから、鳥取で幸せになってほしいということ。国籍は違うけれど、鳥取県民として働いたり生活してもらえるとうれしい」と田村さんはほほ笑みます。鳥取で支え合いながら、だれもが友だちになる楽しい活動、継続中！！



日本語学習会の様子



✿✿✿ 米田アナスタシアさん ✿✿✿

16年前から倉吉で暮らしています。故郷はロシアのナホトカです。

当時は、インターネットの情報はほとんどなかったし、まちで日本人に日本語で話しかけても「英語はわからないから」と言われ、最初の3～4年は本当につらかったです。

子どもの保育園や小学校の時が一番大変でした。私と同じように苦勞をしていた人が周りにもいて、みんなが悩みを話せる場を必要としていました。そんな中、トリフレンドの活動がスタート。初代代表のアベ山田さんは、私にとってお母さんのような存在です。前田さんや田村さんもいてくれるので心強いし、優しい人がいっぱいいます。

今では日本語も上達し、日本語検定2級にも合格しました。私たちも自分から日本人と積極的にコミュニケーションをとることがとても大事だと思います。鳥取県が大好きで、この先もずっとここで暮らしていきたいです。

倉吉に住む外国にルーツを持つ人にとって、今度は自分が支える存在になりたいです！



Let's be friends
成为朋友吧！
¡Seamos amigos!
Давай будем друзьями!

トリフレンドの仲間募集中！
東部・西部の方も大歓迎

日本語学習会開催中

開催日：第1・第3水曜日 19:30～21:00

場 所：倉吉市人権文化センター

学習は初級から上級まで個人の希望に合わせてチームを組んで取り組んでいます。

★日本人サポーターも募集！（随時）

特別な資格は必要ありません。外国にルーツを持つ人に日本語を教えてみたい方、交流したい方など、ぜひご連絡ください。直接、教室を見に来られてもかまいません。

サポーターには、高校生や元教員、地域の方などさまざまな方が活躍中です！

どなたでもお越しください！

連絡先

Tori フレンド network

〒682-0864

倉吉市鍛冶町1-2971-2 倉吉市人権文化センター内

TEL 0858-22-4768

